

会 議 録

1 会議名

令和元年度第3回上越市地域公共交通活性化協議会

2 議題

(1) 協議事項

議案第1号 令和2年度以降の公共交通利用促進事業の方向性について

議案第2号 路線バス（富岡線）の県立武道館への乗り入れについて

議案第3号 降雪期前の通勤・通学者へ配布する公共交通啓発資料の作成について

議案第4号 次期上越市総合公共交通計画の策定について（共助の取組、計画の構成、各地域の合意形成の経過報告）

(2) 報告事項

報告第1号 路線バス（大平線）のダイヤ見直しについて

報告第2号 令和元年度公共交通利用促進事業の進捗について

3 開催日時

令和元年9月30日（月） 午後1時30分から4時00分まで

4 開催場所

上越市役所 4階 401会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

議案第4号は、市の機関内部における意思形成過程事項に係る内容のため非公開

7 出席した人

委員：池田浩、大谷一人、北嶋宏海（代理：松縄麗）、白石雅孝（代理：田村治）、広幡宗俊、板垣島美子、樋口徳男、吉田芳郎（代理：須川洋一）、波塚泰一、磯野宏三（代理：大島真一）、上原みゆき、小林徹、大堀みき、渡邊毅士、齋藤光雄、小口幹久、志村喬、岩澤正明、松永康夫、柳沢幸也、松永剛、佐藤健一、宮本慶之（代理：佐藤潔）、佐々木凜太郎

事務局：佐藤課長、木南副課長、塚田係長、笛田主任、町田主任、大熊主任（交通政策課）

関係課：若山秀樹（市民安全課）、佐藤陽介（共生まちづくり課）、大瀧早苗（福祉課）、丸田和之（高齢者支援課）、森田睦（地域医療推進室）、手塚博史（学校教育課）

8 内容

1 開会

(事務局) (開会のあいさつ)

2 会長挨拶

(池田会長)

委員の皆様におかれましては、ご多用の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、先日直江津ショッピングセンターで開催された「バスの日フェスタ」では、子どもから大人まで約 1,900 人の来場者で賑わい、バスに対する理解を深めていただけたと思っております。なお、当日、子どもたちによって作成されたお絵かきバスは、現在、上越大通り線を中心に運行されておりますので、委員の皆様にも、是非、ご覧いただきたいと思っております。

さらに、来月 12 日には「なおえつ鉄道まつり」が予定されているほか、県内で現在開催されております「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」の一環で、えちごトキめき鉄道において「発酵列車～酔いしれ、語らう～」が運行されますので、ご都合がございましたら、お出掛けいただきたいと思っております。

さて、本日の協議会には、協議事項が 4 件、報告事項が 2 件提案されております。

協議事項では、来年度の利用促進事業の方向性や 12 月にオープンする県立武道館への富岡線の乗り入れ、次期計画における共助の取組や計画の構成などについてご審議いただきます。

また、次期計画で取り組む各地区のバス路線の再編案に市民の意見を反映させるため、この間、各地域協議会や地区公共交通懇話会のほか、町内会や地区単位での懇談会などを 70 回開催する中で、延べ約 800 人を超える地域住民の皆さんと意見交換を重ねてまいりました。現在、いただいた意見・要望を踏まえ、再編の方向性について精査している状況でございます。

詳細については、協議事項の中で説明がありますが、委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から意見や提案を寄せていただき、計画に反映できればと思っておりますので、よろしく願いいたします。

続きまして、会議の成立についてです。

委員数 25 人に対しまして、出席委員数は、代理出席による議決権のある方を含めまして 24 人です。よって、会則第 8 条第 2 項の規定により過半数を超えておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、これから議案に移りますが、議長は会則第 8 条第 1 項の規定

によりまして、池田会長から務めていただきます。池田会長よろしくお願ひします。

(池田会長) 議長を務めさせていただきます。それでは、協議事項へ移ります。

3 協議事項

(池田会長) 次第の「3 協議事項」、議案第1号「令和2年度以降の公共交通利用促進事業の方向性について」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) (議案第1号を説明)

(池田会長) 今ほど説明のありました議案第1号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(志村委員) 今ほど説明のあった方向性に転換したとき、今年度実施する利用促進事業からの変更点として、どのようなことが想定されるでしょうか。

(事務局) 具体的に申し上げますと、現在、基本的に紙ベースでチラシやリーフレットを作成しております。ただ、紙面上ですと、掲載できる情報量が限られますので、今後の方向性として、公共交通の情報を集約したホームページを作成し、そのページを周知するためのポスターや市の広報紙を活用して周知していくことを考えています。

(志村委員) そうなりますと、総合時刻表や路線別の大文字時刻表の配布については、これまでどおり行われると考えてよいでしょうか。

(事務局) 現在、毎年春のダイヤ改正に合わせて、市内の全路線を掲載した総合時刻表を全戸配布していますが、町内会長さんにお聞きしますと、「自分たちが使っている路線はごく限られているので、よく使う路線の配布だけでもいいのではないか」という意見もございます。総合時刻表の作成の方向性については、全路線の掲載、全戸配布という可能性も残しながら、より自分たちが使う路線に限定した時刻表の配布を検討しております。また、紙ベースとしても残しますが、ホームページ上でも検索しやすいような形をとっていくことと併せて、今後、総合時刻表を全戸配布せず、案内所などで必要な方に配布することを検討しております。

(志村委員) こういった時代ですので、当然、デジタル化が進んでいくのはわかります。高校生はいいと思いますが、高齢者や外来者などは紙のニーズもありますし、使いやすいことが第一だと思いますので、慎重に進めていただきたいと思います。

(上原委員) この春に「くらしのガイド」が発行されて、これは広告を入れることにより費用の面で市に負担がなかったと思うのですが、来年3月に発行を予定している総合時刻表は、「くらしのガイド」と同じようなものが発行されるということでよいのでしょうか。

また、「くらしのガイド」について、市民からの感想や要望などの声があれば教えていただきたいと思います。私個人としては、この時刻表がなくなると非常に困りますので、残ればよいと考えています。

(事務局) 昨年度末に作成した「くらしのガイド」は、事業者の広告収入により作成しましたが、当初から作成は2年に1度ということでございました。ただ、ダイヤ改正は毎年行われますので、その部分を差し替えるような時刻表を今年度作成することとしております。

「くらしのガイド」の評判ですが、「厚くて重たく、持ち運びしづらい」との意見もございましたが、暮らしの情報や地図情報が充実しましたので、一定の評価をいただいているところであります。今年度は、時刻表部分のみ作成を考えており、全戸配布ではなく、案内所などで希望者へ配布するような方法で検討を進めているところであります。

(渡邊委員) これからITを活用するというところで、上越市さんは現在、バスロケーションシステムを導入しているのでしょうか。導入していないのであれば、今後、導入する予定があるのかお聞きしたい。

また、これからスマートフォンなどで時刻表が見られる仕組みを検討しているとのこと、
「乗換案内」とか「駅すぱあと」などとの協働を検討しているのか合わせて教えていただきたい。

(事務局) バスロケーションシステムですが、以前、国交省の実証実験で頸城自動車さんの路線に導入されていた時期があったと承知しております。その後、バスロケーションシステムの運用を停止している状況だと思えます。現在、市においても、路線再編と併せて利便性向上策を考えていますので、バスロケーションシステムの導入も含めて研究しているところであります。

次に、経路検索ですが、現在市内のバス路線ですと、「ナビタイム」でほとんど検索できる状態にあります。「ジョルダン」は一部検索できない路線がありますが、ほとんどの路線で検索できる状態にあります。また、市営バスとして運行しているスクール混乗バスについては、昨年、上越市が参画しました新潟県IT&ITS推進協議会の研究事業により、バス情報標準フォーマットを作成し、市のホームページ上にオープンデータとして公開しているところです。こちらは、経路検索事業者さんに掲載をお願いしているところです。なお、民間のバス路線について

は、現在、頸城自動車さんにバス情報標準フォーマットを作成しませんかと相談しているところであります。

(池田会長) それでは、議案第1号について、本日いただきましたご意見を参考に、引き続き検討を進めていくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議ないものと認めます。

続きまして、議案第2号「路線バス（富岡線）の県立武道館への乗り入れについて」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) (議案第2号を説明)

(池田会長) 今ほど説明のありました議案第2号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(渡邊委員) ダイヤについてですが、12月から3月の武道館休館日は武道館前を回らず、拡大図でいうと、上島入口-寺村間をまっすぐ抜けるのでしょうか。それとも停まらないだけで、武道館を回るのでしょうか。

(事務局) ダイヤの調整等もありますので、武道館を回りながら戻ってくるルートになります。ただし、12月から3月の休館日は、施設の除雪がされない状況が予想されます。地図には、上越三和道路から武道館に向かって斜めに線が入っていると思うのですが、実際は、ここから武道館の方に向かうのではなく、右折して、県道板倉直江津線に戻って来るといったようなルートになると思います。

(渡邊委員) 所要時間6分ですので、回るということであれば、全然かまいませんが、上島入口や寺村のところが早発にならないようバス事業者に指導をお願いします。

(柳沢委員) 可能であれば、全便武道館前まで回っていただきたいというのが本音です。武道館の開館時間等も伺ったところですが、テニスコートの利用など様々な利便性を考えると、第1便が9時過ぎの到着ですと、生徒のほか、大会の運営など使いにくい人が出るのではないのでしょうか。また、1便だけが停車しないことを周知するのも、なかなか困難ではないかと思っておりますので、全便同様の運行であれば、高校生にも指導しやすいのではないかと考えていますので、ご検討いただきたい。

(事務局) 現在、1便だけ乗り入れを予定していないのですが、その理由としましては、朝の1便は通学で利用されている学生が多く、また、通勤で利用されている方もいらっしゃるって、合わせて武道館の開館時間が午前9時ということもあり、普段利用している人への影響を考慮し、事業者さんとも相談した上で、現状では乗り入れない予定としているところであります。今後、いただきましたお話を踏まえてニーズを調査し、ニーズに応じてダイヤの検討を考えております。

(池田会長) それでは、議案第2号について、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議ないものと認めます。よって、議案第2号は原案のとおり承認されました。

続きまして、議案第3号「降雪期前の通勤・通学者へ配布する公共交通啓発資料の作成について」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) (議案第3号を説明)

(池田会長) 今ほど説明のありました議案第3号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(志村委員) 資料7ページの案にはQRコードが付いていますが、資料4ページのような情報は掲載しないというご提案でよろしいでしょうか。

(事務局) おっしゃるとおりでございます。ポスターですので、紙面にはホームページに掲載している情報のメニューのようなものを掲載し、同時にそこへ導くためのQRコードを掲載することで、詳細な情報については誘導先のホームページで、昨年度作成した資料4～6ページの情報を含め掲載するようなことを考えています。

(志村委員) 一発目で必要な情報にたどり着かなければ、紙媒体の方が効果的であり、例えば、資料4ページの下の時刻一覧は、実際、紙が一番便利だということが結構ありますので、ダイレクトに1回でたどり着くような仕組みが必要と感じました。

(事務局) 私どもも、見たい情報がダイレクトに見られることが重要だと思いま

す。現在、市のホームページにもいろいろな情報が掲載されていますが、ダイレクトにいかない等、若干見にくい状態であります。そこで、議案第1号で提案したホームページの充実に結びつくのでありますが、今回少なくとも通学100円バス、定期券、回数券の購入に結び付くよう、できるだけ素早くたどり着けるような仕組みを考えていきたいと思えます。

(池田会長) それでは、議案第3号について、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議ないものと認めます。よって、議案第3号は原案のとおり承認されました。

議案第4号は非公開

4 報告事項

(池田会長) 続きまして、次第の「4 報告事項」についてであります。
報告第1号「路線バス（大平線）のダイヤ見直しについて」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) (報告第1号を説明)

(池田会長) 今ほど説明のありました報告第1号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

特にないようですので、ご異議ないものと認めます。

続きまして、報告第2号「令和元年度公共交通利用促進事業の進捗について」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) (報告第2号を説明)

(池田会長) 今ほど事務局から説明がありました「バスの日フェスタ2019」について、補足説明をお願いしたいと思います。頸城自動車の白石委員、お願いいたします。

(白石委員) 私、当日は欠席でして、臨場感をもって報告できませんが、9月14日は天候にも恵まれ、昨年より100人多い親子に集まっていたいただき、非常に盛況でありました。直江津ショッピングセンターエルマールのスーパーマーケットが閉店中の中、ありがたかったところです。全部で9事業行い、それぞれご好評いただき、現在、お絵かきバスも上越大通り線を運行しています。子どもたちに働く車は人気がありました。また、バスの乗り方教室に参加された方で、上越で生まれたお子さんが、バスを乗らなかつたため、「他県に行ったときにバスの乗り方が分からないという時に役立つのかな」とのご意見があり、そのような中でご利用いただき、大変ありがたく思っております。来年も「バスの日フェスタ」を計画していきたいと思っておりますので、皆さんからお知り合いの方に周知いただきたい。関係機関の皆様のご協力、感謝申し上げます。

(池田会長) 今ほど説明のありました報告第2号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(小林委員) 今回のバスの日フェスタは、広報上越9月1日号に記事が掲載されており、A4紙面の半分程度だったと思います。特にワンコインバスですが、是非もっと大きく掲載するなど広く周知することで、バスに乗るということを進めていただきたいと思います。できれば、うみがたりや直江津駅前商店街と合同で企画して、大きなイベントとして、この機会に一度バスに乗る経験をしてもらうといいのかなと思います。来年度は、インターネット媒体による周知もあるかもしれないのですが、大きなイベントとして盛り上げていただきたいと思います。

(事務局) バスの日フェスタ当日のワンコインバスですが、今年は約1,240人の方からご利用いただき、平常時の約2倍の利用があったと伺っております。ご提案いただいたとおり、横との連携も取りながら、盛り上げていければと思います。

9月議会の資料でも報告させていただきましたが、バスの利用者数が、平成29年度が147万4千人、平成30年度は147万8千人とほぼ横ばいになっています。平成29年度は、豪雪の関係で長期間運休していた路線もあり、細かいところまで分析していないので、利用者が増えている要因はつかめていませんが、若干、減少傾向が緩和してきているのは確かかと思っております。利用促進の取組が功を奏しているのであれば、ありがたいところです。

(白石委員) ワンコインバスですが、私どもも市民の皆様には伝わるように工夫してまいりたいと思います。合わせて、うみがたり1周年の時も、今回の鉄道まつりでも予定していますが、イベントに合わせて循環バスを運行して

いきたいと考えております。拠点となる直江津駅から三・八朝市通り、ライオン像、地域との連携を考えておられるうみがたり、五智歴史の里会館を結ぶような運行を、昨年好評でしたので、実施していきたいと思っております。

(上原委員) 毎年バスの日フェスタに行っています。今年も本町3丁目を9時8分発の富岡線で向かいました。途中でどんどん親子連れが乗ってきまして、かなりの人数が乗り、ほとんどの方が会場のショッピングセンター前で降りていました。小さいお子さんもかなり喜んでいて、子どもたちにとって、本当に素晴らしい経験だと思います。既に市民に定着している事業だと思いますが、ますます充実していけば、大人になっても、バスを考えていく、すごく良い機会だと思います。

(池田会長) 以上をもちまして、予定していた議案の審議を終了させていただきます。

ここで、交通事業者の皆様から、消費税率の引き上げに伴うお得な切符の発売価格の改定などについてご報告があります。まずは、県内高速バスの運賃改定、頸城自動車が発売するお得な切符の発売価格の改定及び高速バスカードの販売・利用終了について、頸城自動車の白石委員お願いいたします。

(白石委員) 一般路線バスの現行運賃が、10月1日から10～20円の値上げになります。区間により違いますが、現行270円から800円区間は10円引き上げ、810円から1,340円区間は20円の引き上げです。一部運賃調整で据え置きもありますが、ご理解をよろしく願います。本日までは、例えば、3か月定期ですと、引き上げ前の運賃になります。窓口は18時頃まで開いていますので、お願いいたします。

県内高速バスの運賃も明日から引き上げになります。具体的には、高田駅前から新潟駅前までの間が2,000円から2,040円、高速の潟町から新潟駅前までの間が30円増額の1,870円、柿崎から新潟駅前までの間も30円増額の1,770円ですが、交通ICカードを利用しますと、15%の割引がありますので、合わせてご利用いただければと思います。

また、運賃改定の関係で、おでかけフリー定期券の1か月券は5,000円から100円引き上げ、3か月券は12,500円から200円増額し、6か月券は20,000円が20,300円になります。しかしながら、何回でも乗降でき、お得ですので、ご利用いただければと思います。

そして、高速バスカードですが、本日販売を終了させていただきます。お手元に残っているカードの利用期間は令和3年3月31日までですので、引き続きご利用ください。合わせて、ご利用がない方への払い戻しを令和3年4月1日から5年間させていただきます。その先は不確かです

が、払い戻しに所定の手数料がかかりますので、ご理解いただければと思います。これは、県内の高速バス全路線が同じ扱いになりますので、よろしくをお願いします。

(池田会長) 次に、えちごトキめき鉄道が販売するお得な切符の発売価格の改定及びミニ普通回数乗車券の販売終了について、えちごトキめき鉄道の松縄委員代理をお願いいたします。

(松縄委員代理) お得な切符の発売価格の改定について、お配りしました資料どおり改定します。改定金額は10円から20円です。このお得な切符の内容ですが、トキめきホリデーフリーパスは2日間、トキ鉄全線乗り放題になります。ひすいきっぷ、はねうまきっぷにつきましては、しらゆきW切符をお持ちの方を対象に販売しているお得な切符で、ひすいきっぷは糸魚川から直江津までの間、はねうまきっぷは新井から妙高高原までの間が、お得な価格でご購入できるものです。

続いて、ミニ普通回数乗車券の販売ですが、9月30日をもちまして販売を終了させていただきます。

(池田会長) 次に、タクシーの運賃改定について、上越市ハイヤー協会の広幡委員をお願いいたします。

(広幡委員) 明日からの消費税率改定に伴い、初乗り小型・中型車両で10円増額となります。初乗りの距離について、中型車両は従来どおり初乗りの距離1.5kmは変わりませんが、小型車両は300mから加算されてきたところ、2%短縮した294mから加算することになります。

また、前回、「消費税率改定に合わせて運賃改定になるかな」とお話ししましたが、今回見送りになり、いつになるかの目安は出ていません。明らかになった時点で、お知らせいたします。

(池田会長) 最後に、JR東日本が発売するお得な切符の発売価格の改定についてですが、本日、東日本旅客鉄道新潟支社の三本委員が欠席されておりますので、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 消費税率改定に伴い、JRのお得な切符においても発売価格が変更となります。まず、しらゆきWきっぷについてです。新潟から直江津・新井までの間6,080円が6,200円になり、120円の値上げとなります。また、長岡から直江津・新井までの間3,880円が3,960円になり、80円上がります。

続いて週末パスについてです。週末パスは、茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県の首都圏エリア、宮城

県・山形県・福島県の南東北エリア、群馬県・新潟県・長野県がある上信越エリアで、土休日の連続2日間乗り放題のフリーパスタイプの切符です。現行価格8,730円が8,880円になり、150円の値上げとなります。

続いてえちごツーデーパス、北信州ツーデーパスについてです。まず、えちごツーデーパスは、新潟県内のJR線のほか、ほくほく線・妙高はねうまライン・日本海ひすいラインが、連続する2日間乗り放題となるフリーパスタイプの切符です。現行価格2,690円が2740円になり、50円の値上げとなります。北信州ツーデーパスは、上越妙高・十日町・飯山や長野といった北信州のエリアを運行するJR線などが、連続する2日間乗り放題となるフリーパスタイプの切符です。現行価格1,750円が1,780円になり、30円の値上げです。

その他、大人の休日倶楽部会員限定商品や訪日外国人旅行者用商品においても、上越市内で乗り降りする際に活用できるお得な切符があり、それらの発売価格も改定されますので、後ほどご覧ください。

(池田会長) 今ほどの説明について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

続きまして、北越急行、えちごトキめき鉄道が行う催しについて、ご報告があります。まずは、ほくほく線「きっぷを撮って得しちやおう！」について、北越急行の大谷委員お願いいたします。

(大谷委員) 「きっぷを撮って得しちやおう！」は、ほくほく線の利用促進を図ろうと発足した制度で、今年8月からスタートしています。これは、ほくほく線の切符を写真に撮って、それを各施設に提示すると、各種割引やサービスを受けられるというものです。南魚沼市・十日町市・上越市からご協力いただき、制度ができました。まだまだ周知が不足していますが、周知を拡大し、お得に活用いただければと思っております。使い終わった切符は、不正や事故防止のため回収しなくてはならないので、写真を撮る方法としました。ぜひ機会があればご利用ください。

(池田会長) 続きまして、えちごトキめき鉄道が開催する催しについて、えちごトキめき鉄道の松縄委員代理お願いいたします。

(松縄委員代理) 直江津鉄道まつりについて、今年10月12日に開催します。鉄道まつり全体としては、直江津駅北口広場・自由通路・南口広場及び運転センターを会場としていて、毎年2万人を超える来場者でにぎわいのあるお祭りです。今年、トキ鉄開業5年目の事業で、普段よりいろいろなイベン

トを開催していただいています。直江津のまちなかにありますライオン像のある館、エルマール、五の市広場といった場所でもイベントがあり、また、その会場を回って謎解きラリーをしながら楽しめる企画も計画しています。この謎解きラリーに循環バスをお使いいただき、直江津の街なかも楽しんでいただこうという企画になっております。また、トキ鉄としては、運転センターで、ミニSLを運行することを考えています。他にも昨年好評であった車両との綱引きや運転台乗車体験、レールスターへの乗車体験、現役乗務員の案内による運転センターの見学会等のイベントを実施いたします。Nゲージ等の鉄道模型も毎年展示していますが、今年は、糸魚川駅のジオパルさんからHOゲージ、トキ鉄のNゲージを手掛けていただいています関水金属さんをお招きし、規模を拡大して展示します。SLがかつて使っていた扇形車庫では、ミニコンサートを開催することにしており、上越教育大学の吹奏楽団やアカペラサークルに出演していただきます。

また、二本木駅鉄道まつりも同日開催いたします。これは、地元の商工会さんが毎年開催しているものです。二本木駅は、9月10日に国の有形文化財に登録されましたので、二本木駅鉄道まつりの中で、報告会や文化財ミニ見学ツアーなどを実施します。当日は、二本木駅-直江津駅間の往復シャトル切符を販売し、通常840円ほど運賃がかかるところを500円で往復できますので、是非ご利用いただければと思います。

(池田会長) 今ほどの説明について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

他に委員の皆様から、何かご発言等ございますでしょうか。

(池田会長) なお、本日「意見シート」をお配りしていますので、議案の内容等で、何かお気付きの点がございましたら、「意見シート」などを活用いただき、事務局へご連絡くださいますようお願いいたします。

それでは、全ての審議が終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。

5 その他

(事務局)

続きまして、次第の「5 その他」に移ります。

事務局から1点ご連絡があります。

次回協議会は、12月の開催を予定しております。引き続き、次期上越市総合公共交通計画の策定についてご審議いただくこととしており、詳しい内容は、書面にてご連絡させていただきますので、よろしく申し上げます。

事務局からは以上になりますが、会全体を通して、何かご意見、ご質問のある方は、挙手をお願いいたします。

(発言なし)

6 閉会

(事務局)

(閉会のあいさつ)

以上